

2022年7月8日

報道関係者 各位

【 県 内 初 】

“やさしい日本語”小冊子を使った赤十字救急法講習を開催

箱根町在住のネパール人が心肺蘇生とAEDの使い方を学びます。

日本赤十字社神奈川県支部は、箱根町在住のネパール人を対象に“やさしい日本語”小冊子を使った心肺蘇生とAEDなどを学ぶ救急法講習を、「ラリグラスの会」と協力して7月14日(木)に県内で初めて開催します。

ラリグラスの会は、昨年12月から外国籍の町民を中心に町民同士の交流や学びの場ができるよう箱根町社会福祉協議会支援のもと発足しました。同会のメンバーには、箱根町赤十字奉仕団、民生委員などの町民が参加しており、今回の講習では会に参加している赤十字救急法指導員が指導を担当します。受講者は、誰かの役に立てるようなスキルを身に付けることを目的に受講します。

当支部では、日本語が不得意な外国籍住民が理解しやすいよう、“やさしい日本語”を使って講習テキストを作成しました。この講習をきっかけに県内各地域にも講習を広げ、様々な方が救急法講習を学ぶ機会を提供していきたいと考えています。

以下のとおり、開催当日の取材をお受けいたしますので、希望の方はご連絡ください。

【日時】令和4年7月14日(木) 12:00～15:00

【会場】箱根町総合保健福祉センター さくら館
(神奈川県足柄下郡箱根町宮城野 881-1)

【内容】心肺蘇生とAEDの使い方 ※やさしい日本語で作成した教材を使用します。



やさしい日本語を使ったテキスト



通常のテキスト

【お問い合わせ先・取材申込み先】

日本赤十字社神奈川県支部 総務企画課 企画広報係

TEL: 045-681-2124 Email: kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp

7月12日(火)17:00までにお問い合わせください。

